

# 45年の経験に裏打ちされた安心・安全・高捕獲率のワイヤートラップ

## 企業紹介

### 有限会社 信英精密

- 代表者: 伊東 征勝
- 所在地: 上伊那郡飯島町田切3239-151
- 従業員数: 7名
- 事業内容: 機械製造業
- 連絡先: 0265-86-5209

## 支援を受けて

当社にはこれまで全く知識のない実用新案・特許といった課題解決と、新商品のPR・販路拡大に向け、飯島町商工会の松下副統括経営支援員を通じ、山浦上席専門経営支援員をご紹介いただきました。山浦支援員には、指導のため遠路お越しいただき、きめの細かい指導のお陰で、「信英式ワイヤートラップ」も本業と二分化するほどの光が見えて来ました。今後ともよろしくお願ひします。



伊東 征勝 社長

## 支援概要

### ■企業の現状・課題及び支援の経緯

相談者は、治工具・省力化機器・金型の設計製作、ワイヤートラップ製造販売を主力事業として機械製造業を営んでいる。特に、45年間に亘る有害鳥獣駆除の経験から、独自アイデア・技術で製造する「信英式ワイヤートラップ」は、鹿・イノシシ等の大型獣用の『くくり罠』で、全国各地で高い評価を得て、順調な販売を続けている。現在、全国的に野生鳥獣による農林業被害や人的被害が問題になっており、野生鳥獣対策、とりわけ捕獲対策の重要度が増している。特に、長野県は全国で3番目に被害が多い状況ということもあり、自社製品の普及に向け、安心・安全・高捕獲率の特長を有する製品として、社長自身、より一層のPR活動の必要性を感じている。今回、ハクビシン・アライグマ等の中型獣用の『くくり罠』の新製品開発・販売を計画。新製品開発とそれに伴う知的財産保護、拡販施策、販路開拓に向けた取り組み・手法等に関する支援を要請された。

### ■実施した支援内容

- 1 事業状況の分析と把握、新製品開発に対する分析結果に基づく計画策定
  - (1)新製品開発の計画策定、プロモーション手法、販路開拓計画策定と実行手順を紹介
  - (2)新製品開発に対するSWOT分析(環境分析)・競合調査と分析結果を説明
  - (3)上記を踏まえ、知的財産保護・拡販施策・販路開拓の計画策定、内容立案を支援
- 2 知的財産の保護:特許出願・登録への取り組み、特許登録を実現
  - (1)事前調査:特許又は実用新案出願に向けた検討・取り組みを支援  
出願済み特許・実用新案の事前調査の実施及び特許と実用新案の相違点を説明  
→調査結果に基づき内容を協議した結果、相談者が特許出願の取り組みを決断
  - (2)特許出願・明細書作成の準備:効果的で最大限に広範囲な権利確保へ取り組みを支援  
特許出願のポイント・特長、明細書記載上の重要内容の抽出・整理・取り纏めを実施
  - (3)特許明細書の作成・取り纏め  
弁理士作成の特許申請書類の記載内容の確認、事業者へ内容説明・助言
- 3 販路開拓、広報・PR活動
  - (1)行政機関・猟友会他合同で、構造・操作法と捕獲動作等を実演を交えて新製品紹介
  - (2)新聞社・放送局等の報道機関の活用法、プレスリリース方法等の助言・内容支援
- 4 試作品の量産立ち上げ  
量産立ち上げ時の不具合現象の原因調査と解析計画の明確化・進め方等を支援



## 支援の結果及び今後の展開等

地元商工会と事業者との従来からの信頼関係、積極的で継続的な支援もあり、相談者は新製品開発に伴う知的財産保護、拡販施策、販路開拓等の事業計画の見直し、本質理解と意識向上、特許登録等に結び付けた。相談者の新製品開発状況に合わせて複数回の定期的な訪問を通して、伴走型の支援を行った。今後、より一層の拡販施策の強化、売上拡大に結び付けられるように、今後とも伴走型の支援を継続する。

## 支援を実施して

## 上席専門経営支援員 山浦 朝光

地元商工会副統括経営支援員と私共の提案・説明等に真剣に耳を傾けて真摯に受け止め、販路開拓、広報・PR活動に積極的に取り組んで頂いた。知的財産保護に関する意識は従来から高く、今回特許・実用新案の意義・相違点等の理解を深めて頂き、特許登録等の成果に結び付くことができた。今後とも、お役に立てるように支援を継続して行きたい。



## 飯島町商工会 松下正博 副統括経営支援員

